

分野：自然への愛着

## 「荒川太郎右衛門自然再生地サクラソウ移植」

環境アドバイザー

荒木 三郎

対象 川島町立つばさ北小学校4年（31人）

所要時間



50分

場所 川島町 荒川太郎右衛門自然再生地

実施時期

令和3年2月24日

## 概要

荒川太郎右衛門自然再生地内、中池に近隣のサクラソウ他の希少種の移植を行う

- ・日本初の荒川太郎右衛門自然再生地の話
- ・なぜこの場所にサクラソウ他6種の希少種を植えるかの説明
- ・希少種の話、植え方のレクチャー

プログラムの  
ねらい

- ・上尾市・桶川市・川島町では数年前まではどこでも見られた植物ですが、今では絶滅危惧種であり身近に見られなくなった植物を、子供たちが育てつことで愛着が湧き日本の植物大切さが季節を通して観察できる。
- ・学校の授業来るだけでなく、家族で日本初の自然再生地に来ていただきたい。

## プログラムの内容

## 1 1 荒川太郎右衛門自然再生地の話（10分）

国土交通省 関東地方整備局 荒川上流事務所  
この自然再生地の生い立ちの話

## 2 サクラソウ他6種の希少種の話（10分）

- ・移植する湿地の植物 サクラソウ・ノウルシ  
チョウジソウ・ノハナショウブ・アサザ  
ヌマトラノオ・トモエソウの苗を上尾市で保護  
している場所の話、大切な花のお話

## 3 サクラソウの移植 最後は記念写真で終了

（30分）



## 受講者の反応

- ・日本のサクラソウを見るのも初めて、ポット苗を優しく植えていました、ビックリしていたのは報道陣が多く、皆さんスターになった気分でした、感想を聞かれる子どもは照れていました、（テレビ埼玉・読売新聞・朝日新聞・セブンイレブン記念財団）
- ・埼玉県では希少種の植物が私たちつばさ北小の4年生31人で植えられ花が咲くのが楽しみと、皆さん感激でした。

## 環境学習の様子（写真）



穴を掘ってサクラソウを移植



移植後は記念写真